

「水辺林の整備活動」

-物部川 21 世紀の森と水の会主催-

開催日： 令和 2 年 2 月 23 日（日）

場 所： 物部川中流（香美市香北町付近）

内容

物部川 21 世紀の森と水の会主催で香美市香北町の物部川左岸付近で水辺林の整備活動に参加した。

参加者は、物部川 21 世紀森と水の会の構成団体、物部川清流保全推進協議会の構成団体など約 40 名であった。

整備現場は、国道近辺のアクセスが良い場所で棚田跡にある約 40 年生の檜の人工林であった。ヒノキ林であることから、掛かり木が多く発生しロープやフェリンググレバー（木回し）を使用しての作業が多かった。

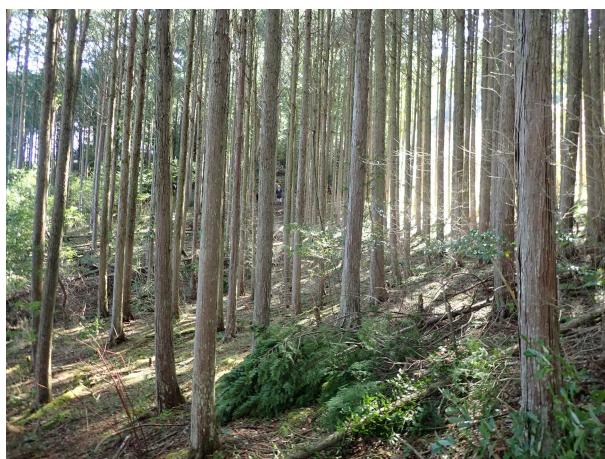
また、棚田跡であったことから、足場も良く参加者にも作業がしやすい場所で、参加者は、山師（香美森林組合職員）から間伐の方法やの指導を受け、ノコギリを使って作業を行った。

水辺林を整備することで、手入れがされていない人工林の下層に植生が回復し、降雨時の土壌の流出が少なくなることが期待される。

（活動の様子）



山師から指導を受ける参加者



整備後の林内の様子